

令和元年度  
全国高等学校教育改革研究協議会

# 秋田県における 高等学校と地域との連携

秋田県教育委員会

# 秋田県の高校の状況

## ■概要

高校 54校（県立47、市立2、私立5）

全日制 公立48校、私立5校

公立のうち、全定併置6、分校1

生徒数(全日) 公立20,135人、私立2,263人

平成31年度募集定員(公立全日) 7,220人

// 入学者数( // ) 6,540人

⇒学校数、生徒数とも公立高校が多い

# 秋田県の高校の状況

## ■概要(続き)

学校規模(第1学年の学級数、公立全日)

学級数	1	2	3	4	5	6	7
学校数	2	8	8	7	8	13	1

- ・ 1学年6学級規模が多い(都市部、統合校)
- ・ 小規模校(3学級以下)も多い(農村・中山間部)  
⇒地域の支援を受けながら、地域密着型の特色ある教育活動を展開している

# ふるさと教育の推進【全校種】

## ■秋田県における「ふるさと教育」

○『**学校教育の指針**』（県教育委員会が毎年度発行）  
における「全ての校種における学校教育共通実践  
課題」

- ・昭和61年度からの「心の教育」を充実・発展
- ・平成5年度から推進

キャリア教育の視点を重視したふるさと教育



ふるさとが学びのフィールド

# 地域に根ざしたキャリア教育の充実 【全校種】

## ■ 「第2期あきたの教育振興に関する基本計画」

(平成27～31年度)

- ・ ふるさと教育を基盤としたキャリア教育の充  
実を重視

## ■ 令和元年度 『学校教育の指針』

“全教育活動を通して取り組む最重点の教育課題”



「地域に根ざしたキャリア教育の充実」

# 地域に根ざしたキャリア教育の充実 【全校種】

- 「あきたの教育振興に関する基本計画」（平成23～26年度）に「キャリア教育の視点を重視したふるさと教育の充実」が示される。
- 『**学校教育の指針**』における“全教育活動を通して取り組む教育課題”の一つが「キャリア教育」その重点事項の一つが

家庭や地域、企業等との連携と

校種間を貫く教育の推進

# 地域に根ざしたキャリア教育の充実 【全校種】

- 「第2期あきたの教育振興に関する基本計画」(平成27～31年度)でも「キャリア教育の視点を重視したふるさと教育の充実」は継続
- 平成27年度『**学校教育の指針**』において「キャリア教育」を“ふるさと教育等との連携を図りながら、全教育活動を通して取り組む教育課題”とする
- 「キャリア教育」の重点事項の一つが  
**地域に根ざしたキャリア教育の推進**

# 地域に根ざしたキャリア教育の充実 【全校種】

- 平成28年度『**学校教育の指針**』では、「キャリア教育」の重点事項に“大テーマ”を設定  
**地域に根ざしたキャリア教育の推進**

重点事項の一つが

**キャリア教育の必要性やねらいの発信と啓発**



# 地域に根ざしたキャリア教育の充実 【全校種】

- 平成30年度及び令和元年度の『**学校教育の指針**』では“全教育活動を通して取り組む最重点の教育課題”の一つとして

## 地域に根ざしたキャリア教育の充実

重点事項の一つが

## キャリア教育のねらいの共有と成果の発信

- 小・中・高を通して

「ふるさと教育」「地域に根ざしたキャリア教育」

# 秋田県高等学校総合整備計画

## ■第四次秋田県高等学校改善整備計画

(平成6～12年度)

### 4. 多様な進路志望への対応

#### (2) 就職指導の充実・県内就職の促進

<対応>③県内企業との交流の促進

### 6. 学校週5日制への対応

#### (2) 地域に開かれた学校づくり

<対応>①学校施設の開放

②地域活動への参加

③家庭や地域社会との連携

**【項目を抜粋】**

# 秋田県高等学校総合整備計画

## ■第五次秋田県高等学校総合整備計画

(平成13～22年度)

### 3. 家庭・地域社会との連携の強化

(1) 完全学校週5日制への対応

(開かれた学校、ふるさと体験活動)

(3) インターンシップの推進

(4) 地域で活躍する人材の活用

(5) 地域と意見交換をする機会の設定

**【項目を抜粋】**

# 秋田県高等学校総合整備計画

## ■第五次秋田県高等学校総合整備計画の

### 後期計画（平成18～22年度）

#### 3. 家庭・地域社会との連携の強化

##### (1) 完全学校週5日制への対応

(開かれた学校、ふるさと教育の趣旨を生かした体験活動)

##### (2) ボランティア活動、インターンシップの推進

##### (3) 地域と意見交換をする機会の設定

**【項目を抜粋】**

# 秋田県高等学校総合整備計画

## ■第六次秋田県高等学校総合整備計画

(平成23～27年度)

### 3. 地域の教育力を活用した学校間連携と地域社会との連携の強化

(1) 小学校・中学校・特別支援学校及び高等教育機関との連携

#### (2) 地域資源の活用と地域社会との連携

- ・ 地域の教育力を学校の教育活動の中に生かす
- ・ 教育活動の成果を地域に還元して地域の活性化に貢献する

【項目を抜粋】

# 秋田県高等学校総合整備計画

## ■第七次秋田県高等学校総合整備計画

(平成28～37年度)

### 3. 地域との連携に基づく、教育資源の有効活用の推進

(1) 地域の様々な教育資源の積極的な活用

(2) **地域の一員としての意識やふるさとを愛する心**を育てる教育の推進

- ・ 主体的に社会を形成していこうとする意識
- ・ 秋田に対する誇り、ふるさとを支え地域に貢献しようとする態度

**【項目を抜粋】**

# 高校教育課の取組

## ■ 高校生インターンシップ推進事業（平成15年度～）

⇒教育活動全体の中に位置付けた上で、  
地域の企業等と連携・活用

## ■ 高校生未来創造支援事業（平成22～29年度）

### ○ キャリア教育等推進事業

- ・ インターンシップ・ボランティア活動の充実
- ・ キャリア教育実践モデル校（平成24～29年度）

# キャリア教育実践モデル校事業

## ■ キャリア教育実践モデル校

- ・ 県内3地区から、普通科高校を3校指定
- ・ 学校の特徴を反映させたキャリア教育の全体計画を基に、学校関係者等の活用による地域連携強化や体験活動の充実など、様々な視点からキャリア教育を充実
- ・ 1校当たり25万円を上限（平成26年度）



# キャリア教育実践モデル校

## ■湯沢高校（平成24～26年度）

- ・地域(湯沢・雄勝地区)の進学校の中心的存在
- ・大学訪問（1年生）
- ・高大連携アドバンスト講義（各学年）
- ・キャリア教育実践モデル校に指定  
⇒医療技術・看護系インターンシップ

進学校としてのインターンシップの在り方

# 高校教育課の取組

## ■ 高校生未来創造支援事業

- 地域との連携強化プロジェクト(平成25～29年度)
- 地域連携強化事業（平成30年度～）
  - ・ 各学校が、特別活動(HR活動、生徒会活動、学校行事)や総合的な学習の時間、部活動等において地域連携や学校間連携に基づいたキャリア教育を推進し、学校と地域社会との結び付きを強化するための取組を支援

# 地域連携強化事業 (旧:地域との連携強化プロジェクト)

- ・ 予算

平成26年度 1校上限30万円、計3,320千円

令和元年度 15万円、 2,645千円

- ・ 応募及び採択の状況

年 度	応 募	採 択
平成25年度	20校35テーマ	11校25テーマ
26年度	29校49テーマ	26校39テーマ
27年度	22校32テーマ	22校32テーマ
28年度	24校32テーマ	23校30テーマ
29年度	23校29テーマ	23校29テーマ
30年度	30校40テーマ	28校36テーマ
令和 元年度	30校43テーマ	27校29テーマ

# 地域連携強化事業 (旧:地域との連携強化プロジェクト)

## ■十和田高校（平成28年度）

### ふるさと教育「かづの学」

- ・総合的な学習の時間を活用
- ・16講座に分かれて調査・研究

鹿角の伝統とむがしっこ、地名から見る鹿角の風土、  
鹿角発ブランド農産物の地域展開(かづの牛)、鹿角の朝市、  
統計資料からみる鹿角、日本ジオパークから考察する鹿角  
等

⇒主体的に地域課題に取り組む意識

# 地域連携強化事業 (旧:地域との連携強化プロジェクト)

○福祉施設でのおかしがたり披露

(ウェブサイト掲載用)  
写真割愛

# 地域連携強化事業 (旧:地域との連携強化プロジェクト)

○かづの牛の競りへの参加

(ウェブサイト掲載用)  
写真割愛

# 地域連携強化事業 (旧:地域との連携強化プロジェクト)

## ■能代西高校（令和元年度予定）

### 農産物移動販売会

#### ～能代西高農場から地域への発信～

- ・農場で生産された農産物、加工品の販売
- ・生産、加工に携わった生徒による販売
- ・試食会の企画等、生徒と市民が交流
- ・生徒がOB農家と交渉し、課題解決学習の際に協力を依頼

⇒ 6次産業化に向けた主体的学習活動

# 地域連携強化事業 (旧:地域との連携強化プロジェクト)

## ■羽後高校（令和元年度予定）

### 地域のイベントを企画・運営

- ・地域住民を対象とする「防災に関する学習会」を企画・運営
- ・地元中学校、自治体等と連携し、防災に関する意識向上を目指した地域イベントを企画・運営

⇒地域を支える人材育成、地域とともに歩む学校



# 地域連携強化事業 (旧:地域との連携強化プロジェクト)

## ○避難所運営ゲーム（平成30年度）

- ・ゲームを通して、災害避難所の運営を学ぶ
- ・生徒が企画・運営し、道の駅で開催

(ウェブサイト掲載用)  
写真割愛

# 地域との協働による高等学校教育改革推進事業

## ■仁賀保高校（令和元年度）

地域魅力化型に応募、令和元年度はアソシエイト校として取り組む

- ・ にかほ市との連携協定
- ・ 「いちじくいち」への参加を通して地域を理解
- ・ 避難訓練等、地域行事の企画・運営、地域との共催
- ・ 地域の課題を発見し、地域と協働しながら解決  
⇒ 地域の持続的な発展に寄与する人材の育成

# 地域との協働による高等学校教育改革推進事業

- 「いちじくいち」への参加協力  
…地域への理解を深める（1年生）

販売への協力

（ウェブサイト掲載用）  
写真割愛

（ウェブサイト掲載用）  
写真割愛

朝穫りいちじくの袋詰め

# 地域との協働による高等学校教育改革推進事業

## ○ 「にかほ市防災訓練」 …地域との共催

(ウェブサイト公開用)  
写真割愛

- ・にかほ市地域防災計画に基づく  
災害対策訓練
- ・仁賀保高校を会場

負傷者のトリアージ訓練

## 今後の課題

- ◆学校に対する“人的パワーの供給源”としての地域からの期待…学校の“ねらい”との乖離  
⇒教育目標の共有…「ともに育てる」意識
- ◆地域と連携した教育活動を通して育みたい資質・能力を明確化  
⇒地域の教育力を活用した探究的活動を通して、地域の課題の解決に主体的に取り組む力と態度を育成
- ◆地域を内外から支える人材の育成につながる教育活動